
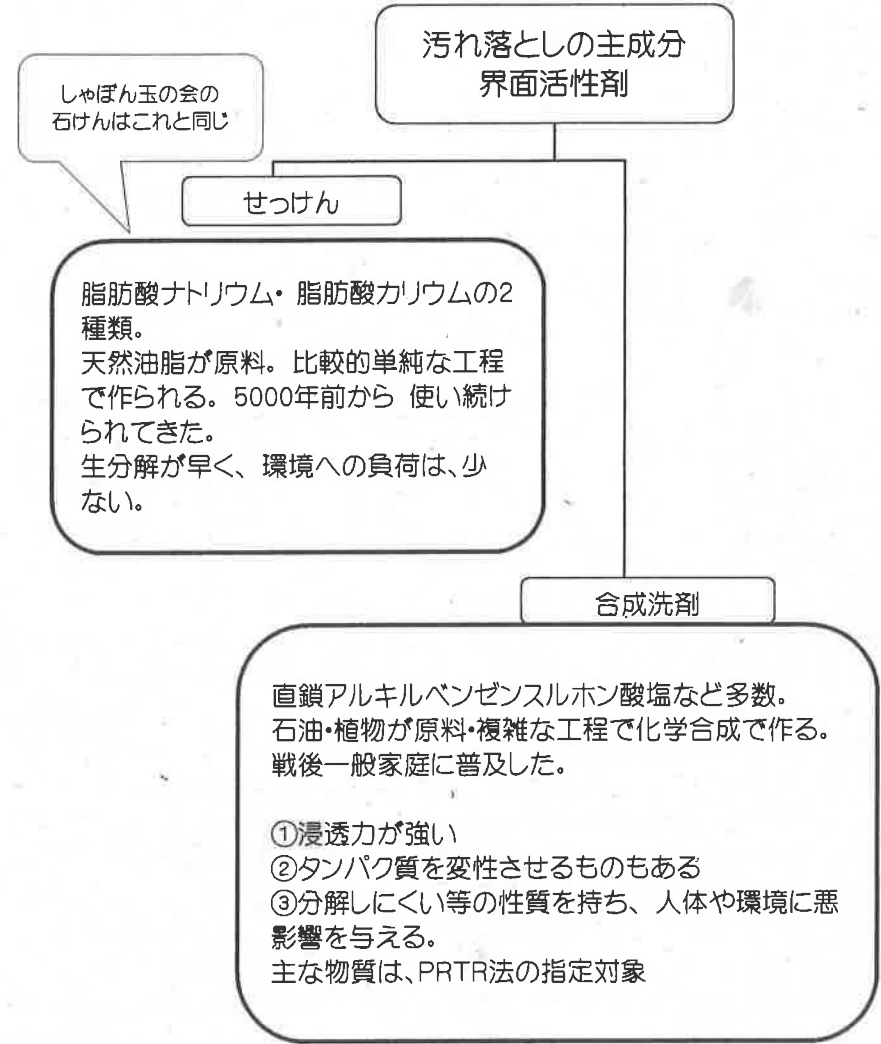


1 せっけんと合成洗剤のちがい

せっけん		合成洗剤
 <p>紀元前3000年頃から使われてきました</p>	歴史	 <p>第1次世界大戦の時油脂が不足し、石炭から合成されたのが始まりです</p> <p>日本では戦後（昭和25年頃）、洗濯機とともに普及し広がりました</p>
 <p>動物油脂 植物油 廃食油</p> <p>油脂にアルカリを混ぜ、反応させます</p>	原料と製造法	 <p>OIL TANK</p> <p>天然油脂を原料の一部にするものもあります</p> <p>主に石油を原料として、合成化学工場での複雑な工程（高温・高圧）で作られます</p>
<p>身体や手にやさしい</p>  <p>毛髪のキューティクルを守ります</p>	身体への影響	<p>手荒れやアレルギーの心配</p>  <p>油を溶かす力が強く、薄い肌でも作用します</p> <p>皮脂を壊し、皮膚に浸透します</p> <p>毛髪へのダメージがあります</p>
<p>水生生物によって、すみやかに分解されます（下水処理場で完全分解）</p>  <p>せっけんはエサになるよ！</p>	環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> ●水生生物の成長や繁殖を阻害します ●下水処理場で完全に分解されずに河川に放流されます  <p>食べられない</p> <p>分解しにくい成分が環境に堆積します（30年前の成分が東京湾に堆積しています）</p>

せっけんと合成洗剤のちがい



※ せっけんは、表示を見て選びましょう。

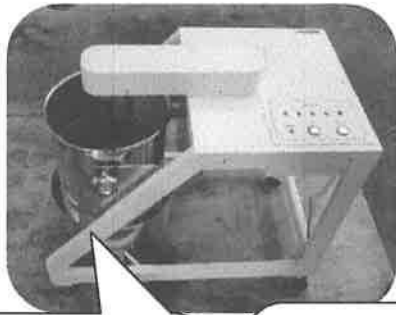
しゃぼん玉の会のせっけん

(廃食油 リサイクル EMせっけん)

環境にやさしいEM石けん

家庭から出る廃食油で作りました。

EM発酵液を入れて作った粉石けんは、
油汚れがよく落ち、水質浄化、消臭対策にも良いです。



久喜市緑風館に
機械があります。

久喜市環境課に
申込み受付で、
つくることが
出来ます。

材料は、廃食油
苛性ソーダ
EM発酵液
ソーダ灰



EM発酵液は、
人間にとって良い働きをする
微生物(乳酸菌・酵母・光
合成細菌・放線菌・糸状菌)
を集合させた液体状のもの
です。
発酵して使いやすいしたもの
です。

ソーダ灰を入れて
乾燥させます。
粉砕機で石けんの
出来上がり

○せっけん作りの見学・製造申込みのお問合せ

久喜市環境課 Tel 22-1111

しゃぼん玉の会 代表 後藤悦子

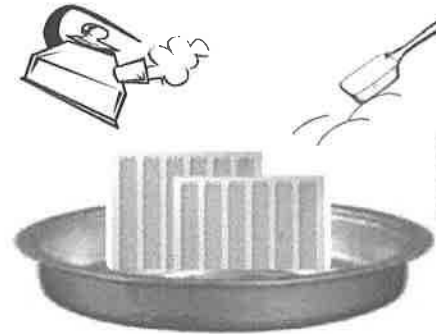
Tel 22-7314

粉石けんの使い方

お試しください。

換気扇洗い

粉せっけん



たらいなどの中に
油汚れのものをに入れて、粉
石けんをふりかけ、お湯を
注ぎます。
たわしなどでこすったり、つ
けておくだけできれいになり
ます。

たらいやシンク、配管には汚
れが付着しません。
汚れがひどいものには、
粉石けんを少し多く使うと
きれいに落ちます。
環境を破壊しません。

とろとろせっけん

粉せっけん



振りまぜてしばらく置く

ペットボトルに
粉せっけん大さじ2杯
ぬるま湯180CC

ガス台の壁など油汚れ
や手垢で汚れた部分な
どの汚れ落としにお使
いください。

※ 換気扇洗い・靴下や襟などの汚れ落とし、手垢の汚れ
いろんなものを洗って試してみてください。